

長臨技だより

NO. 304 (2023年) 令和5年 10月 1日 1/13

<p>一般社団法人 長野県臨床検査技師会</p> <p>〒390-0847 松本市笹部 1-3-7 TEL 0263-87-5601 FAX 0263-87-5588</p>	<p>発行責任者 中山 朋秋 編集責任者 赤羽 貴行 e-mail. office@namt.jp URL. http://www.namt.jp/ 公式ツイッター→ @namt_jp</p>
---	--

長臨技だより掲載依頼締め切りは毎月27日、翌月1日発行（但し、2月は25日締切）

長野県臨床検査技師会主催研修会等

第47回長野県臨床検査学会～お知らせ～

会 期 2023年12月3日（日）

会 場 佐久大学

テ ー マ 信頼への扉 ～臨床検査室が担う品質保証へのアプローチ～

内 容 一般演題発表、教育講演・シンポジウム・ランチョンセミナー・公開講座

生涯教育点数 専門20点

参加費 事前参加：3,000円 当日参加：3,500円 学生（社会人院生を除く）：無料
（振込手数料等のご負担をお願いいたします。）

第47回長野県臨床検査学会事前登録のお願い

皆様にはお手数をお掛け致しますが、学会当日の混雑緩和のため「事前登録」および「参加費の事前振込」にご協力をお願いします。

詳細は「第47回長野県臨床検査学会事前登録のお願い」（別紙1、2）をご確認ください。

発表者・座長および司会者の皆様へ

「発表者・座長および司会者の皆様へ」（別紙3）をご確認ください。

学会に関する問い合わせ先

学会事務局：JA長野厚生連佐久総合病院 臨床検査科 岩松 弘文

TEL：0267-82-3131（代表） FAX：0267-82-2972

E-mail：iwamatsu.hirohumi@sakuhp.or.jp

2023年度血液形態セミナー

日 時 2023年10月22日（日）9：00～16：00

場 所 信州大学医学部保健学科 北校舎1階311講義室、北校舎2階形態系実習室

テ ー マ 「血液像と骨髓像の基礎」～適切な標本作製から細胞分類のポイント～

内 容 講義1「末梢血液像の基礎（仮題）」 伊那中央病院 臨床検査科 福島 えりか

講義2「骨髓像の基礎（仮題）」 長野赤十字病院 検査部副技師長

認定骨髓検査技師 徳竹 孝好

ランチョンセミナー「フローサイトメトリーの基礎（仮題）」（株）SRL

鏡検実習 末梢血液像・正常骨髓像の細胞観察・スケッチ 等

生涯教育点数 専門20点

参加費 長臨技会員：3,000円（参加費2,000円+昼食代1,000円）

長臨技非会員：6,000円（参加費5,000円+昼食代1,000円）

申込要領 ・募集人数：35名（講義のみの参加についてはご相談下さい。）

・申込期間 2023年9月9日（土）～2023年10月15日（日）

・Googleフォームよりお申し込み下さい。（長臨技ホームページ又は、下記の申込先）

- ・申請後、登録したアドレスへ自動返信メールが届きます。自動返信メールが届かない場合は、登録したアドレスの確認と迷惑メールフォルダへ入っていないか確認してください。

申込先 参加申し込み Google フォーム

<https://forms.gle/61YxGV9jHTCz9Ge68>

問合せ先 社会医療法人財団慈泉会相澤病院 臨床検査センター 検査科 仲條 夏海

TEL : 0263-33-8600 (内線 1406) E-mail : 723nitegami@gmail.com

その他

- ・持ち物：白衣、上履き、下足入れ、血液アトラス等、スケッチ用色鉛筆
- ・信大病院外来駐車場をご利用下さい。駐車券を提示していただき 200 円券を発行します。
- ・参加費にお弁当代が含まれます。
- ・キャンセルの場合は、10月18日（水）までにご連絡下さい。当日キャンセルの場合は、参加費を頂戴いたします。



2023 年度感染症予防啓発事業

日時 2023年10月22日（日）10：00～15：00

場所 ベルシャイン伊那店 1階イベントスペース 伊那市日影 435-1

テーマ 様々な感染症から身を守ろう

- 内容
- ・手洗いチェッカーを使用した手洗いチェック
 - ・ノロウイルスに効く消毒液の作り方レクチャー
 - ・ばい菌をやっつけろ！手洗い輪投げ
 - ・感染症予防に関する動画上映
 - ・パネル展示

参加費 無料

申込要領 事前申し込みは必要ありません。直接会場へお越しください。

問合せ先 昭和伊南総合病院 唐木 恵美子

TEL : 0265-82-2121 FAX : 0265-82-2118 E-mail : s18785@sihp.jp

2023 年度リーダー育成研修会

日時 2023年10月29日（日）10：00～16：00

場所 信州大学医学部附属病院 外来棟 4F 中会議室

テーマ 次世代を担うリーダーのスキル向上を目指す

内容 9：30 受付

10：00 開会の辞

10：05 オリエンテーション

10：10 講義1（60分）

「臨床検査技師の進むべき未来と次世代のリーダーに求めるもの」

（一社）日本臨床衛生検査技師会 会長 宮島 喜文

11：10 講義2（60分）

「日本臨床衛生検査技師会、都道府県臨床検査技師会の事業活動について」

（一社）日本臨床衛生検査技師会 常務理事 益田 泰蔵

12：10～13：00 昼休み（昼食は各自でご用意下さい）

13：00 MTS（Management by Target Setting）ステップ表

JA 長野厚生連 佐久総合病院 半田 憲誉

テーマ：組織管理、人材育成など病院組織内における役割について、

組織目標達成に向けた事業展開の考え方について など

○ステップ表とは（20分程度）○ステップ表を用いてグループ内でテーマの検討

○ステップ表の作成・完成○ステップ表の発表（各グループ 5分程度）

16：00 修了式

生涯教育点数 基礎 20点

参加費 500円 (当日現金にてお支払いください)

申込要領 日臨技ホームページの事前参加申請よりお申し込みください。定員 50名(先着順)
対象は長野県臨床検査技師会員、年齢は問いませんが、臨床検査技師として中堅以上の経験を有する者となります。

問合せ先 飯田市立病院 臨床検査科 関島 康弘
TEL : 0265-21-1255 (内線 5731) FAX : 0265-56-1411 E-mail : y-skjm@imh.jp

その他 お車でお越しの方は信州大学附属病院外来駐車場をご利用ください。
会場でサービス券 (200円券) をお渡しします。

2023年度第4回微生物検査研究班研修会

日時 2023年11月11日(土) 13:30~17:00 (受付 13:00~)

場所 信州大学保健学科 地域保健推進センター

内容 4年ぶりの対面集合形式での研修会となります。
コロナ禍のため現地発表が叶わなかった演題の発表や、過去の精度管理調査の振り返り、微生物検査を担当とする信州大学の新任教授による講演を企画しております。
微生物検査の情報共有&アップデート、他施設技師との交流の場とし、アフターコロナの微生物検査を発展させていきましょう。皆様のご参加をお待ちしております。

- 「コロナに負けず頑張った微生物検査の学術報告」
 - 「気管支洗浄液から *Nocardia abscessus* を検出した1症例」
諏訪中央病院 浜 直幸
 - 「*Nocardia* 属菌による脳膿瘍の一症例」
長野市民病院 百瀬 雅紀
 - 「妊婦 GBS スクリーニング検査における増菌法の比較検討と有用性」
飯田市立病院 井原 彩夏
 - 「耳介部潰瘍から *Mycobacterium ulcerance* subsp. *shinshuense* が検出された一例」
飯田市立病院 岡田 拓真
 - 「*Corynebacterium kroppenstedtii* による肉芽腫性乳腺炎の1例」
長野中央病院 高野 陽太
- 「微生物部門精度管理調査の振り返り~2014年から2022年~」
株式会社ミロクメディカルラボラトリー 小山 忍
- 「大学の利用のススメ」
信州大学医学部保健学科 検査技術科学専攻 松本 竹久

生涯教育点数 専門 20点

参加費 長臨技会員：1,000円、長臨技非会員：3,000円

申込要領 ・下記申込専用 URL より、11月6日(月)までにお申し込みください。
・本研修会の内容に関連する質問事項がある場合は、申し込みフォームへご入力または下記問合せ先へご連絡ください。

申込先 <https://forms.gle/5hSKc7zxQEwy57pa8> よりお申し込みください。
上記 URL へアクセスできない場合は問合せ先へご連絡ください。

問合せ先 信州大学医学部附属病院 名取 達矢
E-mail : ntrtty@shinshu-u.ac.jp

その他 当日、体調の優れない方の参加はご遠慮下さい。
お車でお越しの方は、信大病院外来駐車場 (200円) をご利用ください。



タスク・シフト/シェアに関する厚生労働大臣指定講習会 (長野：005)

日時 2023年11月12日(日) 8:30~17:00

場 所 信州大学医学部保健学科 (北校舎)
内 容 別紙4をご確認ください。
参加費 日臨技会員：15,000円 日臨技非会員：40,000円 (資料代含む)
申込要領 日本臨床衛生検査技師会ホームページからお申し込みください。
<https://www.jamt.or.jp/task-shifting/>
(参加申込期間：10月10日～10月26日)
問合せ先 長野市民病院 川島 茂
TEL：026-295-1199 (代表) E-mail：shigeru_kawashima@hospital.nagano.nagano.jp

2023年度「検査と健康展」

日 時 2023年11月19日(日) 10:00～15:00
場 所 アイシティ21 ガレリア
内 容 ・健康チェック
頸動脈エコー検査
動脈硬化検査
骨密度検査
血糖・HbA1c測定 など
・臨床検査技師の仕事体験
顕微鏡でミクロの世界を覗いてみよう
超音波を当てて何が見える？
・パネル展示

生涯教育点数 基礎20点

参加費 無料

申込要領 事前申し込みは必要ありません。

問合せ先 松本市医師会検査健診センター 奈須 喜美子

TEL：0263-32-8042 E-mail：nasu@matsu-med.or.jp

タスク・シフト/シェアに関する厚生労働大臣指定講習会受講のお願い

タスク・シフト/シェアに関する厚生労働大臣指定講習会特設サイトが、日臨技HPで公開されています。本講習会は医師のタスクシフト・シェアに関して臨床検査技師が可能となった業務を行うために必須の研修会であり、日臨技が厚生労働省より委託され開催されます。検体採取講習と同様に全臨床検査技師が受講することが求められています。講習はオンデマンドの座学と各県で開催予定の実技講習の2部構成となっており、座学講習が終了しないと実技講習が受講できません。日臨技特設サイトをご確認いただき、受講を開始していただきますようよろしくお願いいたします。なお、県内で実施する実技講習会については鋭意準備を進めています。開催が決まりましたらご連絡いたします。疑問な点に関しては問い合わせ先までご連絡ください。

<http://www.jamt.or.jp/task-shifting/>

問合せ先 伊那中央病院 宮原 祥子

TEL：0265-72-3121

E-mail：namt@inahp.jp



その他

第7回関東甲信 Venous Forum

日 時 2023年11月26日(日)

場 所 信州大学医学部附属病院

テ ー マ 静脈学

- 内 容 No.302 8月号に掲載済みです。詳細は別紙5参照。
- 参加費 無料
- 申込要領 【弾性ストッキング・圧迫療法コンダクター講習会】
日本静脈学会 弾性ストッキング・圧迫療法コンダクターのホームページをご覧ください。
(別紙5参照)
- 問合せ先 信州大学医学部心臓血管外科 和田 有子
TEL : 0263-37-3577 FAX : 0263-37-2721 E-mail : shinshu-cvs@shinshu-u.ac.jp
- その他 CVTの方は、5単位が認められます。

2023年10月分 会員動向 (令和5年8月28日～令和5年9月27日受付分)

〈転入〉	中信 3名	計 3名
〈退会〉	中信 1名	計 1名

令和5年9月27日現在 会員数 1430名

事務局より

- ・異動・変更（勤務先の変更・自宅住所の変更・氏名変更・送付先の変更）の希望のある方は、ご自身で日臨技HPの会員ページより異動・変更処理をしていただくか、異動届をダウンロードして長臨技事務所宛に送付してください。
- ・退会を希望される方は、日臨技HPの会員ページより退会処理をしていただくか、日臨技HPから退会届をダウンロードし、所定の事項を記入のうえ日臨技へ提出してください。
現在長臨技のみの会員制度はありませんので、日臨技を退会されると長臨技も自動的に退会となります。長臨技への報告は不要です。
- ・入会を希望される方は、日臨技HPから入会申込書および年会費口座振替依頼書をダウンロードし、所定の事項を記入のうえ日臨技へ提出してください。



FUJIFILM
Value from Innovation

微生物由来成分分析装置
リムセイブ MT-7500

LIMUSAVE MT-7500

- ▶▶ 測定項目
(1→3)-β-D-グルカン・エンドトキシン
- ▶▶ 2種類の測定原理に対応
従来の比濁時間分析法に加え発色合成基質法の測定に対応し、20分測定を実現 (β-グルカン シングルM30テストローラー)
- ▶▶ 調製不要の1テスト1バイアル仕様
検体数による試薬のロスがありません

富士フイルム株式会社
〒540-8605 大阪市中央区道頓堀三丁目1番2号

Wako

臨検検査部 1481X10022001132

臨検検査部
富士フイルム和光純薬株式会社
〒540-8605 大阪市中央区道頓堀三丁目1番2号

臨検検査部
臨検検査部 カスタマーサポートセンター
Tel: 03-3270-9134 (ダイヤルイン)

別紙1

2023年10月1日

関係者各位

(一社) 長野県臨床検査技師会
第47回長野県臨床検査学会
学会長 内川 正弘

第47回長野県臨床検査学会事前登録のお願い

謹啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

第47回長野県臨床検査学会まであと2か月となり実行委員一同準備を進めております。

つきましては、学会当日の円滑な運営のため、皆様に事前の参加登録および参加費のお支払いをお願い致したく存じます。本会ではイベント参加WEB受付システム「イベントペイ」を利用した事前参加登録を実施いたします。

何卒ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

謹白

記

申し込み期間 : 2023年10月1日(日)～10月31日(火)23:59
参加費のお支払をもって事前参加登録が完了致しますのでご注意ください。

申し込み方法 : 各個人でイベントペイを利用して申込みを実施してください。(次頁参照)
(団体申込みや他の方法での参加登録は行いません。)

参加費について : 事前登録 : ¥3,000 (別途イベントペイ・システム手数料が220円必要となります。)
当日受付 : ¥3,500
学生 : 無料
(学生の事前参加登録は担当教員を介して事務局へ申込をお願いします。)
*開催形式の変更や体調不良に伴う不参加による返金は致しかねます。

支払方法 : コンビニ決済、ペイジー決済

参加証について : 事前登録をされた方の学会参加証(ネームプレート)および領収書は
11月中旬に各施設に送付いたします。

以上

学会事務局 : JA 長野厚生連 佐久総合病院
臨床検査科 岩松 弘文
TEL : 0267-82-3131(代表)
E-mail : iwamatsu.hirofumi@sakuhp.or.jp

別紙2

第47回長野県臨床検査学会事前参加登録について

概要

【第47回長野県臨床検査学会】

会期：2023年12月3日(日)9:00～(8:15受付開始)

会場：佐久大学

参加費：事前登録3,000円 ※別途イベントペイ・システム手数料が220円必要となります。
当日受付3,500円 非会員5,000円 学生 無料

【事前参加登録】

対象：日本臨床衛生検査技師会会員・賛助会員

日本臨床検査医会 会員・賛助会員

※非会員、学生は事前登録をご利用いただけませんのでご注意ください。

期間：2023年10月1日(日)～10月31日(火)23:59までに支払いを完了してください。

方法：WEB(イベントペイ)を利用した個人申込

※メール、FAX、電話等での参加登録は行いません。

イベントペイ申込方法

- ▶ 下記URL又はQRコードからイベントペイ申し込みページへアクセスし、必要事項をご入力ください。
- ▶ お支払い方法は、「コンビニ決済」又は「ページー決済」となります。
- ▶ お申込みいただくとイベントペイ(@eventpay.jp)より自動返信メールが送信されます。
※ドメインを許可いただいてもメールが届かない場合は学会事務局までご連絡ください。

https://eventpay.jp/event_info/?shop_code=5559284305301616&EventCode=9695838450



支払い方法について

- ▶ ご入金総額は参加費にイベントペイ利用料が加算された**3,220円**となります。
- ▶ 期日までにご入金を行わない場合は、事前登録が無効となりますのでご注意ください。
- ▶ **コンビニ決済**
「ローソン」「ファミリーマート」「セイコーマート」「ミニストップ」をご利用いただけます。
各コンビニ端末により操作手順が異なりますのでコンビニスタッフにご確認下さい。
- ▶ **ページー決済**
各金融機関のATMやインターネットバンキング、モバイルバンキングから支払う事が出来るサービスです。

当日の注意点

- ▶ 後日配布される参加証と日臨技会員証を持参し、総合受付(2号館 1F)へお越しください。

別紙3

発表者・座長および司会者の皆様へ

1. 一般演題発表者の方へ

- ・総合受付で参加登録後、開始 30分前までに発表会場にて受付を行ってください。
- ・発表会場の前方に次演者席を設けますので、前演者の移動と同時に着席してください。
- ・前演者の質疑応答が終了次第、座長の演者紹介を待たずに演台へ移動してください。
- ・発表時間は 7分、質疑応答 2分以内（7分で1回合図、9分で2回合図）時間厳守でお願いします。
- ・演台には、レーザーポインターを準備しております。

2. スライドの受付・作成について

- ・スライドは事前提出となります。
- ・発表データのファイル名は【演題番号】【氏名】としてください。
- ・動画がある場合、一緒に動画ファイルの提出もお願いいたします。
- ・当日、スライドの変更やPC の持ち込みはできません。
- ・発表後のデータは主催者が責任を持って削除します。
- ・発表データの作成については下記の点にご注意ください。
 - 使用環境 Microsoft Windows 8 以降
 - アプリケーション PowerPoint 2013 以降
 - スライドのサイズは標準（4：3）で作成をお願いいたします。
 - 使用するフォントはOS に標準搭載されているものをご使用ください。
 - 動画はWindows Media Player で動作する形式で作成し、PowerPoint に埋め込み又はリンクしてください。リンクの場合は同一フォルダで作成してください。
 - Mac OS は使用できません。
- ・スライド提出は 11月24日（金）までに下記宛先までメールでお送りください。
 - 容量が25MB 以上のファイルは受信できませんので、無料のオンラインストレージ等をご利用ください。
 - また、CD で提出する場合は下記宛先までお送りください。
 - 発表スライドに動画を用いる場合は提出前に動作確認をお願いいたします。

【宛先】

演題・抄録・発表に関する問い合わせ先
学会学術担当: 森本 光俊
担当者施設名: 浅間総合病院 臨床検査科
〒385-8558 長野県佐久市岩村田 1862-1
TEL: 0267-67-2295 (内線7934)
E-mail: m_morimoto0507@outlook.jp

3. 座長の方へ

- ・総合受付で参加登録後、発表会場にて受付を行ってください。
- ・各会場の前方に次座長席がございますので、前座長の移動と同時に着席してください。
- ・担当する演題の発表時間を厳守し、円滑な進行にご協力ください。

4. シンポジスト・司会の方へ

- ・総合受付で参加登録後、各会場にて受付を行ってください。

別紙4

タスク・シフト/シェアに関する厚生労働大臣指定講習会 実技講習カリキュラム

日 程	令和5年11月12日(日) 受付時間 8:30 ~ 9:00 講習時間 9:30 ~ 17:00
会 場	信州大学医学部保健学科 (北校舎1階311講義室、北校舎2階/3階実習室)
目 標	1. 臨床検査技師の責任及び業務の範囲を理解し、実施手順、禁忌事項、感染管理、医療安全対策及びこれらの緊急時対応を理解し、適切に従事できる能力を身につける。 2. 解剖並びに検査前の患者の状態・心理的配慮について理解し、検査を行う上で患者の状況にあった説明ができる。 3. 使用器具等についての基礎原理・構造・使用方法ならびに実施方法を理解し、適切な説明ができる。
募集人員	60名
参加資格	臨床検査技師免許取得者
受講料	日臨技会員 15,000円 非会員 40,000円(資料代含む) ※ 申し込み後の受講料の返金は致しません。
申込締切	令和5年10月26日(木)
入金締切	令和5年10月27日(金)
申込方法	日臨技ホームページの「指定講習会専用ページ」から申し込みください。
持ち物	受講票(写真貼付)、白衣等、上履き、下足入れ、昼食等
問合せ先	〒143-0016 東京都大田区大森北4-10-7 一般社団法人 日本臨床衛生検査技師会 タスク・シフト/シェアに関する厚生労働大臣指定講習会 担当 TEL: 03-5767-5541(直通) E-mail: task-shift2@jamt.or.jp
厚労大臣告示指定	●良質かつ適切な医療を効率的に提供する体制の確保を推進するための医療法等の一部を改正する法律附則14条の研修(令和3年7月9日厚生労働省告示第274号)検体採取等の関連業務省令4項目 ●臨床検査技師等に関する法律施行令の一部を改正する政令附則第二項の規定に基づき厚生労働大臣が指定する研修(令和3年7月9日厚生労働省告示第276号)政令追加2行為 ●医政発0709第7号(令和3年7月9日)臨床検査技師等に関する法律施行令の一部を改正する政令等の公布について新たに業務範囲に追加された行為に関する研修について省令追加4項目
注意事項	1. 指定講習会の受講申し込みは「臨床検査技師タスク・シフト/シェアの厚生労働大臣指定講習会の案内」画面から「受講申込方法」の該当者欄を確認し「講習会に参加を申し込む」をクリックして参加申し込みをして下さい。 2. 指定講習会受講申し込みは、全てホームページ上で行いますので、必ず日臨技から届く返信メールを確認し、必要な手続きを行って下さい。 3. 指定講習会当日は受講票を各自印刷の上、 必ず写真を貼付しご持参ください。 4. 指定講習会の講義順序や時間なども変更となる可能性があります。

※基礎動画につきましては事前に会員専用ページよりご視聴下さい。

3つのグループに分類しローテーションをして実技講習を受講していただきます。

タイムスケジュール

8:30	～	9:00	受付
9:00	～	9:20	オリエンテーション
9:20	～	9:30	開講挨拶
9:30	～	11:30	実技講習①
11:30	～	12:30	昼休み
12:30	～	14:30	実技講習②
14:30	～	14:45	休憩
14:45	～	16:45	実技講習③
16:45	～	17:00	閉講式

コンテンツ 1 (120 分間)

- 75 分間 ・ 静脈路確保 (採血に伴い静脈路を確保し、
電解質輸液 (ヘパリン加生理食塩水を含む) を接続する行為)
- 25 分間 ・ 造影剤注入等 (超音波検査に関連する行為として、静脈路を確保して、
造影剤を接続し、注入する行為、当該造影剤の投与が終了した後に抜針
及び止血する行為)
- 20 分間 ・ 成分採血等 (静脈路を確保し、成分採血のための装置を接続する行為、
成分採血装置を操作する行為、終了後に抜針及び止血する行為)

コンテンツ 2 (120 分間)

- 40 分間 ・ 皮下グルコース検査持続皮下グルコース検査
(当該検査行うための機器の装着及び脱着を含む)
- 80 分間 ・ 吸引痰検査のために、経口、経鼻又は気管カニューレ内部から
喀痰を吸引して採取する行為

コンテンツ 3 (120 分間)

- 50 分間 ・ 肛門機能直腸肛門機能検査 (バルーン及びトランスデューサーの挿入
(バルーンへの空気の注入を含む) 並びに抜去を含む。)
- 50 分間 ・ 内視鏡検体採取消化管内視鏡検査・治療において医師の立会いの下、
生検鉗子を用いて消化管から組織検体を採取する行為
- 20 分間 ・ 誘発電位検等運動誘発電位検査・体性感覚誘発電位検査に係る電極
(針電極を含む) の装着及び脱着

内 容

時間割

9:00 ~ 9:20	9:30 ~ 11:30	12:30 ~ 14:30	14:45 ~ 16:45
開会挨拶 オリエンテーション	Aグループ (コンテンツ1)	Aグループ (コンテンツ2)	Aグループ (コンテンツ3)
	Bグループ (コンテンツ2)	Bグループ (コンテンツ3)	Bグループ (コンテンツ1)
	Cグループ (コンテンツ3)	Cグループ (コンテンツ1)	Cグループ (コンテンツ2)

信州大学松本キャンパス図

*信州大学医学部附属病院の駐車場をご利用ください。



第7回 関東甲信越 Venous Forum

開催のご案内

謹啓

初夏の候、先生におかれましては益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

この度、日本静脈学会地方会 / 第7回関東甲信越 Venous Forum を11月26日(日)松本市の信州大学で開催させていただくことになりました。今回は「静脈学」- 明日への開智 - といささか堅苦しいテーマを掲げました。「開智」は信州松本市の国宝「松本城」すぐ北側にあります旧・開智学校から引用しました。明治維新もない1873年(明治6年)信州で、新しい日本を担い立つ若き指導者の育成を願って設立されたのが「開智学校」でした。

「静脈学」を担いゆく若き皆様方(医療系のあらゆる職種・業種)に参加していただき、新たな知恵で活動の発展を期待してのテーマといたしました。

主要プログラムとして「災害時の静脈血栓症」、「静脈疾患を念頭に入れたフットケア」の特別講演を予定しております。また、皆様の日頃経験された貴重な経験(特にこれまでの固定観念にとらわれない工夫など)のご発表をご期待し演題を募集いたします。気楽に自由な雰囲気楽しく過ごしていただけますようにスタッフも準備に奮闘しております。多くの皆様、ご参加をお願い申し上げます。

謹白

第7回関東甲信越 Venous Forum 担当幹事 浦山 弘明
医療法人元山会理事長 中村病院外科

開催概要

特別講演1: 災害とVTE (仮) 佐戸川 弘之 先生 福島赤十字病院 心臓血管外科

特別講演2: フットケア<糖尿病内科医の立場から> (仮) 河野 茂夫 先生
(前)京都医療センター 糖尿病センター長

特別講演3: フットケア<血管外科医の立場から> (仮) 折本 有貴 先生
愛知医科大学 血管外科

ランチョンセミナー: 福井 大祐 先生 さくら血管病クリニック

器械展示 ハンズオン

一般演題 静脈学に関する症例報告や研究成果報告
まれな症例、治療に難渋した症例、固定観念を脱却させられた症例など

弾性ストッキング・圧迫療法コンダクター講習会

同日に別室で弾性ストッキング・圧迫療法コンダクター講習会を開催します
※申し込みは別途お願いします

一般演題募集について 募集期間: 2023年6月1日~8月31日

応募方法: 抄録を事務局へメールで送付
演題名、演者名(共同演者も含め)と本文で400字以内の抄録をWord文書で作成し、事務局へ送付してください。
事務局メールアドレス: E-mail: shinshu-cvs@shinshu-u.ac.jp
ホームページのご案内: <https://kantokoshinetsuvfwixsite.com/kkvf>

託児所: 当日無料託児所を開設します。事前申し込み必要です。

開催日

2023年11月26日

日本静脈学会

弾性ストッキング・圧迫療法コンダクター講習会

弾性ストッキングなどの弾性着衣や弾性包帯は、下肢静脈瘤の治療、慢性静脈不全による静脈性潰瘍、深部静脈血栓症・肺血栓症の予防や治療に幅広く使用されています。これらの圧迫療法において、合併症なく、十分な効果を得るためには、正しい適応、圧迫圧や形状およびサイズの適切な選択、着用時や着用後の注意深い観察と指導が大切です。また、患者さんからの「硬くて履きにくい」「すぐにずり落ちる」などの苦情に適切に対応するする必要があります。

弾性ストッキングは、平成17年4月に肺血栓症予防管理料が保険適応になったことから広く用いられるようになりました。また平成20年4月に続発性リンパ浮腫に対する弾性着衣の使用が保険適応となり、令和2年4月には原発性リンパ浮腫へも適応が拡大されました。さらに令和2年4月からは慢性静脈不全に対する静脈圧迫処置が保険適応となり、算定を得るために医師および看護師が所定の研修を修了する事が必要となり、本講習会はますます重要な役割を担っています。

本講習会では、まずE-learningを用いた座学にて静脈性潰瘍を含む静脈疾患とリンパ疾患および静脈血栓症の予防について学びます。弾性ストッキングや弾性包帯の特性に関する知識や、その取り扱い方法については、原則として対面形式における実技指導を受講していただきます。

医師、看護師、准看護師、臨床検査技師、理学療法士、作業療法士、診療放射線技師、臨床工学技士（平成22年7月より）、あん摩マッサージ指圧師、柔道整復師（平成26年4月より）、薬剤師（平成29年6月より）を対象とし、弾性ストッキング・圧迫療法コンダクターの資格認定を行っています。講習会受講後2年以内に、一定の臨床指導経験を積み、資格取得の申請が可能となります。また、認定期間は5年間です。

座学および実技講習を受講していただき、ぜひ資格を取得して、臨床にお役立て下さるよう切望します。

講習プログラム

(静脈性潰瘍の保険算定に必要な講習会です)

座学講習 WEB受講 (座学講習はあらかじめ e-learningにて受講をお願いします)		
開会の辞	佐久田 育 (AO国際病院血管外科)	
認定制度について	佐久田 育 (AO国際病院血管外科)	
弾性ストッキングを使用する 静脈疾患に関する講義	下肢静脈瘤	今井 崇裕 (西の京病院血管外科)
	深部静脈血栓症の予防と治療	山田 典一 (桑名医療センター 循環器内科)
	リンパ浮腫	小川 佳宏 (リムズ徳島クリニック)
圧迫療法に関する専門講義	弾性着衣の基礎と臨床	松原 忍 (順天堂医院足の疾患センター 形成外科)
	MDRPUについて	野口 まどか (神戸大学 看護部)
	災害時の弾性ストッキング	星野 祐二 (福岡山王病院 血管外科)
	静脈性潰瘍に対する圧迫療法 (静脈圧迫処置の保険について)	孟 真 (横浜南共済病院 心臓血管外科)
資格取得法と閉会の辞	八杉 巧 (愛媛大学 心臓血管外科)	

実技講習(松本地区) 開催

11月26日(日) 14:00~17:00

参加費: 6,000円(税込)

会場: 信州大学医学附属病院外来棟
長野県松本市旭3-1-1

座学講習(e-learning)は通年で受講できます。実技講習(松本地区)は、第7回関東甲信越 Venous Forumの会場でおこなわれます。お申し込みは8月中旬より開始予定です。

講習会協力員募集

コンダクター資格をお持ちの方は、実習を補助することで特典が得られます。お申し込みはホームページをご覧ください。

松本地区 弾性ストッキング・圧迫療法コンダクター講習会: 実技編
(第7回日本静脈学会 関東・甲信越地方会 併設)

会期/時間	2023年11月26日(日) 午後2時から5時
会場	信州大学附属病院
予定人数	50名
講習内容	弾性ストッキングおよび包帯の実技など
講習会会長	浦山弘明(中村病院 消化器外科)
協力養成委員	松原忍(順天堂大学 形成外科)、佐久田育(AO国際病院 心臓・血管外科)
申込み	こちらよりお申込みください。 ※申込フォームは現在準備中です。
注意	講習会が座学編と実技編に分かれました。認定試験を受けるためには座学編(e-learning)も受講する必要があります。

詳細は日本静脈学会 弾性ストッキング・圧迫療法コンダクターのホームページをご覧ください

